

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

**消防運営事業**

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。

効果 職員の元気回復・体力増進、消防業務の効率化を図り、県、国レベルでの災害応援要請等があった場合の活動体制を確立し、迅速な活動をめざすとともに各自治町内会、企業等、地域ぐるみの市民等の防火防災意識を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、事務用機器の賃借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行った。
- ・ 職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施した。
- ・ 市内各自治町内会、企業等に消防出初式への参加を通じ、防火防災意識を高めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
44,452	44,965	41,683		3,282
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	事務補助嘱託員報酬 1人	1,029	1,028	
8節	消防出初式参加団体等報償費	160	120	
9節	事務補助嘱託員費用弁償	0	56	
	普通旅費	437	371	
	消防学校等研修旅費	528	364	
10節	消防本部交際費	100	40	
11節	消耗品費	1,083	1,079	
	緊急消防援助隊食糧費	43	0	
	印刷製本費	11	12	
	各署所光熱水費	19,012	19,426	
	職員貸与被服費	8,392	8,071	
12節	廃棄物処理手数料	342	77	
	消防業務賠償責任等保険料	358	341	
13節	電子複写機保守委託料	470	226	
	消防職員採用試験委託料	226	136	
	職員福利厚生に係る事業委託料	4,914	3,093	
	物品等産業廃棄物処分業務委託料	0	146	
14節	LED照明機器賃借料	624	624	
	寝具類賃借料	3,002	3,002	
	電子複写機等賃借料	614	614	
19節	神奈川県消防学校研修負担金	1,973	1,939	
	消防大学校研修負担金	550	335	
	全国消防長会等負担金	584	583	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

**消防施設管理事業**

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保するとともに、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持するため。

効果 災害時の拠点となる消防庁舎の機能を維持することができる。

【 事業の内容 】

・各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
20,521	20,008	18,508		1,500
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	各署所維持修繕料		5,015	4,500
12節	消防用設備等点検手数料		343	357
	自家用電気工作物保安管理業務手数料		812	813
	自家用発電機定期点検手数料		450	450
	微量PCB廃電気機器廃棄処分手数料		586	189
13節	庁舎清掃管理業務委託料		13,077	11,973
	微量PCB廃電気機器収集運搬委託料		238	216
	鎌倉消防署腰越出張所ガスヒートポンプ保守業務委託料		0	10

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

**警防活動事業**

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 消防職員の技術の向上を図り、各種災害に即時対応できるよう機材の維持管理をするため。

効果 組織全体のレベルアップ・事故の絶無を目指し、市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

・警防活動に必要な備品の整備、機器の保守点検等を行うとともに、消防学校に職員を出向させ、技術の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
22,328	22,328	21,203		1,125
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	防火水槽土地借用謝礼(41件)		123	123
9節	普通旅費		204	194
	研修旅費		48	28
11節	警防活動用消耗品費		3,101	1,958
	消防車両燃料費		7,840	8,135
	災害時給水用食糧費		22	0
	印刷製本費		63	61
	被服費		0	637
	消防車両修繕料		6,421	6,365
12節	高圧ガス容器耐圧検査等手数料		905	844
	消防自動車等任意保険料		1,078	970
13節	はしご車梯体点検委託料		206	205
14節	高速道路等使用料		51	39
18節	警防活動用備品購入費		597	576
19節	神奈川県消防学校専科教育等負担金		294	293
22節	自動車事故賠償金		500	0
27節	自動車重量税		875	775

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

**救急活動事業**

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 救急救命士を含む救急隊員

意図 救急体制の充実を図るため。

効果 市民の救命率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・救急救命士及び救急隊員を養成し、救急体制の充実を図るとともに、市民を対象に普通救命講習等を実施し、市民の救命率の向上を目指した。
- ・救命率の向上を図るため公共施設等に設置した自動体外式除細動器(AED)を引き続き配置した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,387	16,387	14,419		1,968
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
9節	救急救命士再教育院外研修等旅費		357	214
11節	消耗品費		1,490	1,483
	印刷製本費		107	90
	備品修繕料		1	0
	医薬材料費		2,562	2,295
12節	感染症検査手数料		11	0
13節	救急車搭載機器点検委託料		1,177	1,041
	特別産業廃棄物(感染性)収集・運搬・処理委託料		191	191
	メディカルコントロール指示等委託料		431	431
	救急救命士再教育委託料		1,152	1,096
	救急救命士就業前研修委託料		80	80
	救急救命士気管挿管再教育委託料		50	120
	ビデオ硬性喉頭鏡による気管挿管実習委託料		100	0
	救急救命士気管挿管実習委託料		900	600
14節	AED賃借料(消防車両10台・公共施設53台)		2,776	2,776
	AED賃借料(コンビニエンスストア59台)		3,150	1,886
18節	AED一式備品購入費		0	264
19節	神奈川県消防学校研修等負担金		634	634
	三浦半島地区メディカルコントロール協議会負担金		894	894
	指導救命士養成研修負担金		324	324

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

**指令活動事業**

【 指令情報課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 防災・安全  
 施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等を各種災害から保護するため。

効果 災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・市民等から各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防・救急隊を選定し出動指令を行った。
- ・消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携のための情報伝達業務を行った。
- ・消防救急無線デジタル化について、共通波の管理・運用を県及び県内市町と共同で行うとともに活動波の管理・運用を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
81,059	81,059	79,053		2,006
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		1,300	1,291
	備品修繕料		9,145	8,374
12節	指令専用回線等電信料		13,204	12,372
	共通波登録点検申請手数料		3	3
13節	活動波保守委託料		15,736	15,735
	高機能消防指令センター保守点検委託料		30,629	30,629
	共通波保守委託料		4,357	4,357
	119番通報に係る電話通訳業務委託料		432	432
	消防用無線(FWA)再免許申請委託料		64	64
	消防OA端末設定業務委託料		0	689
14節	Eメール119番通報システム賃借料		201	200
	災害緊急情報伝達装置賃借料		437	437
	現場映像情報伝送装置等使用料		654	654
18節	消防OA端末購入費		2,661	1,584
19節	災害緊急情報鎌倉エフエム負担金		1,975	1,975
	共通波運用管理等負担金		261	257

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

予防活動事業

【 予防課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 消防法令に基づき火災の予防及び火災時の的確な対応を確保し、立入検査により火災危険要因を排除するため。

効果 火災件数、火災による死傷者及び被害の軽減を図る。

【 事業の内容 】

- ・火災予防の指導・広報、火気使用設備・器具等の設置についての審査、危険物製造所等の設置等の許認可等を行った。
- ・火災予防など消防全般に対する相談の受付、事業所等に対する防火管理に関する指導、火災原因及び損害調査、年度査察計画に基づく査察を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
990	990	928		62
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
8節	消防協力者報償費		54	5
9節	消防学校等研修旅費		21	17
11節	火災原因調査及び予防運動用消耗品費		739	739
	印刷製本費		59	58
19節	消防学校等研修負担金		117	109

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 消防総務課 】

【 対象となる職員 】  
消防本部

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	2,135,953	2,170,787
・ 2節 給料 一般職	866,291	857,584
消防職職員 236人		
再任用(短時間) 3人		
・ 3節 職員手当等	949,479	978,384
扶養手当	41,216	40,584
地域手当	138,584	137,166
通勤手当	20,420	19,358
超過勤務手当	53,065	41,626
休日給	99,738	90,511
夜勤手当	16,466	17,553
管理職手当	16,381	16,274
特殊勤務手当	8,329	8,892
期末勤勉手当	382,290	384,873
住居手当	38,761	36,374
退職手当	111,392	162,585
管理職員特別勤務手当	1,652	1,543
児童手当	21,185	21,045
・ 4節 共済費	320,183	334,819
市町村職員共済組合負担金	318,785	334,191
社会保険料	1,139	387
雇用保険料	259	241

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 10 非常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

**消防団運営事業**

【 消防総務課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防団員等

意図 消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、消防使命の達成に資する。

効果 消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団員の被服の整備等を行った。
- ・ 消防団員の出勤費用弁償等、消防団の活動に係る経費を支出した。
- ・ 消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市町との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
77,463	77,463	73,566		3,897
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	消防団員報酬 433人	15,068	14,648	
4節	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金	1,442	1,442	
5節	消防団員公務災害補償費	50	0	
8節	消防団員退職報償費	9,000	6,347	
	年末年始特別警備報償費	528	511	
	優良団員等報償費	163	134	
9節	消防団員出勤費用弁償	14,170	14,161	
10節	消防団交際費	10	5	
11節	消耗品費	185	158	
	小型動力ポンプ付積載車等燃料費	463	368	
	印刷製本費	11	8	
	消防団員貸与被服費	16,844	16,536	
	分団器具置場各所修繕料	823	815	
	分団車両修繕料	1,634	1,540	
12節	自動車等保険料	562	505	
13節	浄化槽保守点検及び清掃委託料	39	39	
14節	消防団無線賃借料	786	786	
	分団器具置場土地等賃借料	355	349	
19節	神奈川県消防協会負担金	1,462	1,462	
	消防団退職報償負担金	8,448	8,448	
	本団維持費交付金	2,462	2,462	
	分団維持費交付金	2,534	2,474	
27節	自動車重量税	424	368	



<主な特定財源>

・国県支出金

7,996

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

**消火栓管理事業**

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【 事業の内容 】

・水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,891	3,891	3,565		326
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
13節 消火栓路面焼付標示委託料			288	288
22節 消火栓維持管理等補償料(2,771基)			3,603	3,277

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

**消防施設整備事業**

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民及び消防職員等

意図 消防署所から遠距離にある地域の防火防災体制の強化等を図るとともに、防災拠点である消防署所の機能整備を図る。

効果 災害を最小限に抑え、救命率の向上及び、より快適、安全で安心して暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・平成28年度の腰越出張所(第22分団合同庁舎)完成に伴い、鎌倉市消防団第22分団器具置場を解体した。
- ・平成28年度の腰越出張所改築工事に伴い、周辺家屋の事業損失補償を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,560	2,560	2,474		86

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
15節 消防団第22分団解体工事費	2,560	2,100
22節 腰越出張所改築工事業損失補償金	0	374

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

**車両購入事業**

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 最新鋭の車両に更新し、火災等各種災害に対応できるようにするため。

効果 市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

・各種緊急自動車の計画的な更新を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
79,408	69,688	69,659		29

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
12節 自動車リサイクル等手数料	72	61
自動車自賠責保険料	46	43
18節 高規格救急自動車備品購入費	38,223	31,898
資機材搬送車備品購入費	17,820	14,580
指令車備品購入費	7,764	7,722
査察2号車備品購入費	5,092	5,022
小型動力ポンプ付積載車備品購入費(第6分団)	10,249	10,206
27節 自動車重量税	142	127

現有消防車両(平成30年1月1日現在)

常備消防分

はしご付消防自動車	2	台
化学消防ポンプ自動車	1	台
水槽付消防ポンプ自動車	1	台
消防ポンプ自動車	9	台
高規格救急自動車	10	台
救助工作車	2	台
トレーラー(水上オートバイ積載)	1	台
査察車	2	台
防災パトロール車	1	台
防災搬送車	2	台
指令車(鎌倉消防署・大船消防署)	2	台
広報車	2	台
乗用車	1	台
水上オートバイ	1	台
その他の車両	2	台
非常備消防分		
小型動力ポンプ付積載車	28	台

<主な特定財源>

- ・国県支出金
- ・地方債

3,402  
58,400

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 5 教育委員会費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

**教育委員会運営事業**

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 教育委員

意図 教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・教育行政の推進を図るため、教育委員会を開催した。
- ・教育行政諸課題について他市町村と情報交換を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,101	6,101	6,001		100
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	委員長・委員報酬 4人		5,934	5,934
9節	研修会等費用弁償		88	14
11節	印刷製本費		9	6
19節	神奈川県市町村教育委員会連合会等負担金		70	47

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

**事務局運営事業**

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 学校教育  
 施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 教育委員会事務局及び非常勤嘱託員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を行うとともに非常勤嘱託員等の活用により職員数の適正化を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 学校施設管理・学校給食調理業務等に支障を来さぬよう、非常勤嘱託員や臨時的任用職員を配置した。
- ・ 教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・ 事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
96,156	91,709	85,785		5,924
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	非常勤嘱託員報酬	80,065	75,383	
	学校技能員 43人	40,623	40,461	
	学校給食調理員 32人	32,918	29,679	
	学校給食栄養士	1,281	0	
	事務補助嘱託員 5人	5,141	5,141	
	鎌倉市教育委員会事務の点検・評価委員報酬 3人	102	102	
7節	臨時的任用職員賃金	7,156	3,903	
8節	研修会等謝礼	20	0	
9節	非常勤嘱託員費用弁償	5,051	3,711	
	普通旅費	1,647	858	
	研修旅費	367	182	
10節	教育委員会交際費	50	33	
11節	消耗品費	1,075	1,073	
12節	筆耕翻訳料	311	278	
	自賠償保険料	18	17	
14節	NHK放送受信料等	34	23	
18節	文書送達用スクーター備品購入費	157	142	
19節	神奈川県都市教育長協議会等負担金	204	182	
22節	学校管理に起因する事故に係る賠償金	1	0	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

**学校安全対策事業**

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 児童等の安全確保及び学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校に学校警備員を配置し、児童等の安全確保を図った。
- ・ 学校施設に係る機械警備委託事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
39,241	38,959	38,740		219
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	小学校警備委託料		33,437	33,437
	学校機械警備委託料		5,304	5,303
	警備機器移設・再設置委託料		500	0



(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

**教職員運営事業**

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 教職員の適正な人事配置を行った。
- ・ 学校管理職としての資質の向上を図るための研修を行った。
- ・ 一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
- ・ 福利厚生活動を実施し、教職員の元気回復に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,007	11,007	9,874		1,133
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
8節	学校管理職研修会講師謝礼		32	0
	県費負担教職員面接指導(産業医)謝礼		198	25
11節	消耗品費		154	121
13節	一日健康診断委託料		3,426	3,037
	教職員福利厚生事業委託料		4,456	4,456
	メンタルヘルス調査業務委託料		584	561
19節	神奈川県公立小中学校長会等負担金		2,157	1,674

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

**学校施設管理事業**

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

・ 学校用地賃借事務及び建物共済保険事務など学校施設の管理事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
42,334	42,723	42,706		17

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

11節 文具類等消耗品費	60	60
12節 建物共済保険料	2,040	2,040
14節 学校用地賃借料	39,505	39,894
第二中学校テニスコート用地使用料	729	712

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員 】

教育部のうち教育総務課(生涯学習センターを除く)・学校施設課・学務課・教育指導課・  
教育センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	547,458	543,720
・ 2節 給料 一般職	194,913	198,235
教育長 1人		
一般職職員 48人		
・ 3節 職員手当等	277,705	267,856
扶養手当	6,022	5,935
地域手当	31,004	31,472
通勤手当	4,803	5,165
超過勤務手当	10,934	12,387
休日給	0	22
管理職手当	8,419	8,389
期末勤勉手当	88,475	91,929
住居手当	6,697	5,856
退職手当	119,156	104,611
児童手当	2,195	2,090
・ 4節 共済費	74,840	77,629
市町村職員共済組合負担金	70,831	73,738
社会保険料	3,814	3,763
雇用保険料	195	128

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

**学校保健事務**

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒

意図 児童生徒の健康の保持増進のため。

効果 学校保健の円滑な実施と成果の確保を図る。

【 事業の内容 】

・児童生徒の健康の保持・増進を図るため、各種検診や保健指導などを実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
62,750	61,765	59,668		2,097
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	学校医報酬 113人	35,503	35,503	
	学校薬剤師報酬 26人	4,580	4,595	
7節	臨時的任用職員賃金	716	714	
8節	腎臓疾患及び糖尿病判定委員謝礼	520	440	
	心臓疾患判定委員謝礼	520	520	
	判定委員会等委員(運動器疾患、結核対策)等謝礼	800	360	
11節	消耗品費	747	723	
	印刷製本費	21	17	
	炭酸ガス検知器等修繕料	1	0	
	備品修繕料	1	0	
	医薬材料費	207	142	
12節	環境衛生検査等手数料	460	394	
13節	就学時健康診断業務委託料	1,768	1,768	
	腎臓病及び糖尿病検診業務委託料	3,712	3,093	
	心臓病検診業務委託料	6,642	6,110	
	歯科保健指導業務委託料	2,273	2,087	
	検診器具滅菌配送業務委託料	1,987	1,834	
	結核健康診断精密検査業務委託料	1,004	225	
	プール水質検査業務委託料	913	790	
14節	学校保健大会会議室使用料	21	0	
19節	日本学校歯科医師会会費等負担金	354	353	

## 腎臓病検診

		受診者(人)	金額
一・二次検診 及び精密検診	小学校	7,890	2,085
	中学校	3,347	886
	計	11,237	2,971
定期検尿	小学校	81	79
	中学校	42	43
	計	123	122

## 心臓病検診

		受診者(人)	金額
一次検診	小学校	1,419	3,372
	中学校	1,094	2,599
	計	2,513	5,971
二次検診 (負荷心電図検査含)	小学校	53	74
	中学校	45	65
	計	98	139

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

**就学事務**

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 義務教育を的確に行うため。

効果 適切な学校教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・小中学校への就学決定等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,125	1,125	861		264
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
7節	臨時的任用職員賃金		801	545
11節	就学通知用消耗品費		124	118
	卒業証書等印刷製本費		200	198

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

学校保険事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。

効果 災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

【 事業の内容 】

・ 学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険金や掛金等の支出をした。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,981	11,981	11,766		215
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
12節	学校賠償責任等保険料		1,005	1,002
19節	独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金		10,835	10,664
	学校事故見舞金		140	100
22節	学校医等公務災害補償金		1	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

**教育指導運営事業**

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に図るため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ いじめ防止等に向けて、学校、地域、関係機関及び団体等が連携した取組を円滑に進めることが出来るよう、いじめ問題対策連絡協議会及びいじめに関する調査委員会を開催した。
- ・ 各種会議及び協議会に参加し専門的資質の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,372	5,315	5,172		143
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	いじめに関する調査委員会委員報酬 5人		52	52
	学校運営指導員報酬 2人		2,400	2,400
	教科用図書採択検討委員会委員報酬 2人		35	35
7節	臨時的任用職員賃金		57	46
8節	いじめ問題対策連絡協議会委員等謝礼		42	31
9節	学校運営指導員等費用弁償		332	237
11節	消耗品費		470	466
14節	体育センター使用料		34	33
19節	神奈川県中学校体育連盟等負担金		1,950	1,872



(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

情報教育事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 小・中学校教育用コンピュータの整備及びインターネットへの接続により、情報教育の推進・充実に資するため。

効果 情報教育の推進・充実に資する。

【 事業の内容 】

- ・市立小・中学校の教育用コンピュータを設置運用した。
- ・市立小・中学校に設置しているインターネットに接続されたコンピュータを利用し、児童生徒の情報活用能力を育成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
77,019	75,854	75,576		278
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			155	147
コンピュータ等維持修繕料			1,605	737
13節 小・中学校校務用コンピュータ再設定及び再設置等委託料			0	496
14節 小・中学校教育用コンピュータ等賃借料			63,401	62,338
教育委員会校務支援システム等賃借料			9,611	9,611
教育委員会小・中学校ネットワーク回線使用料			2,247	2,247

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

**教育支援事業**

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 育成事業の実施、外国人英語講師及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援するため。

効果 学校教育の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・外国人英語講師、日本語指導等協力者及び医療従事者等を派遣し、学校教育の充実を図った。
- ・小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実・読書活動の充実を図った。
- ・少人数学級編制・少人数指導を行い、学習及び生活指導の充実を図った。
- ・9年間を見通した教育課程を編成・実施し、中学校ブロックにおいて小中連携の取組を強化した。
- ・自ら課題を見つけ解決する資質を育む総合的な学習や特色ある教育活動を実践した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
72,450	73,262	70,829		2,433
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
1節	学校図書館専門員報酬 16人		16,589	16,423
	小・中学校非常勤講師報酬 9人		23,247	22,190
	外国人英語講師報酬 5人		15,785	15,785
	読書活動推進員報酬 6人		2,851	2,851
7節	臨時的任用職員賃金		773	883
8節	小学校英語活動サポーター謝礼		1,672	1,624
	学校教育問題対策委員謝礼		150	65
	スクールバディ派遣謝礼		250	247
	全国大会等出場祝金		550	780
	依存症予防教室講師謝礼		0	191
	日本語指導等協力者等謝礼		490	740
9節	学校図書館専門員費用弁償		1,646	1,222
	小・中学校非常勤講師費用弁償		1,928	1,051
	外国人英語講師費用弁償		533	469
	読書活動推進員等費用弁償		406	420
11節	消耗品費		0	8
	依存症予防教室資料等印刷製本費		0	138
12節	手数料		0	16
	依存症予防教室講演内容反訳料		0	25
	外部指導者傷害保険等保険料		104	101
14節	鎌倉女子大学松本講堂使用料		800	800
	鎌倉芸術館等使用料		650	622

19節 医療従事者派遣等負担金	276	432
総合的な学習の時間等実践交付金	3,750	3,746

<主な特定財源>

・国県支出金		482
--------	--	-----

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

**特別支援教育事業**

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図るため。

効果 個に応じた支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別な支援を必要とする児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学支援委員会を開催した。
- ・ 肢体不自由学級児童生徒の送迎バスを運行委託した。
- ・ 特別支援学級を整備するとともに、学級介助員、スクールアシスタント等を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
95,604	95,604	92,543		3,061
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 特別支援教育巡回相談員報酬 3人			6,468	6,468
スクールアシスタント報酬 16人			19,220	19,219
特別支援学級補助員報酬 1人			3,366	3,366
理学療法士報酬 3人			4,704	4,704
学級介助員報酬 35人			36,036	36,005
就学支援委員会委員報酬 3人			150	130
7節 臨時的任用職員賃金			1,115	1,104
8節 学級支援員謝礼			10,450	10,450
9節 スクールアシスタント費用弁償			1,284	427
学級介助員費用弁償			2,613	1,479
特別支援教育巡回相談員等費用弁償			592	396
11節 腰越中学校特別支援学級初度調弁			500	488
12節 機能訓練対象児童生徒傷害等保険等保険料			128	122
13節 肢体不自由学級児童生徒送迎バス運行業務委託料			8,131	7,415
19節 宿泊行事介助員負担金			642	627
学級介助員・補助員等負担金			205	143

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

**就学支援事業**

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により高等学校等への就学が困難な生徒の保護者等

意図 保護者の経済的負担を軽減し、高等学校教育に対する支援を行うため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 県や湘南地区の高等学校定時制、通信制の教育振興会への負担金を支出した。
- ・ 高等学校等への就学が困難な生徒の保護者に対して就学援助金を支出した。
- ・ 寄附金を就学援助基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
17,783	18,183	16,696		1,487
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節	湘南地区高等学校定時制教育振興会等負担金		151	151
20節	高等学校等就学援助金 450人		14,940	13,500
25節	就学援助基金寄附等積立金		2,692	3,045

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

相談室事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 幼児から青少年まで(主に学齢期)の本人とその保護者等

意図 いじめや不登校などの悩みに対し、適切なカウンセリングや、児童生徒を取り巻く環境への働きかけ、関係機関との連携構築等を介して支援を行うため。

効果 いじめや不登校などに悩む対象者が安心して学校生活や、社会生活を送れるようにする。

【 事業の内容 】

- ・ 電話・面接・訪問により、児童生徒・保護者への相談、支援を実施した。
- ・ 教育相談員の定期学校巡回により、学校における教育相談を支援した。
- ・ 教育支援(集団生活への適応・基礎学力の補充)を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
25,400	25,381	25,041		340
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	教育センター教育相談員報酬 7人		11,664	11,664
	教育支援教室教育支援員報酬 4人		5,616	5,616
	スクールソーシャルワーカー報酬 1人		1,764	1,764
8節	心のふれあい相談員謝礼		3,408	3,408
	メンタルフレンド謝礼		80	48
	スーパーバイザー謝礼		240	260
	精神科医師相談謝礼		80	60
9節	教育相談員費用弁償		656	501
	教育支援員等費用弁償		530	410
11節	消耗品費		213	212
	教育支援教室小破修繕料		300	297
12節	電信料		600	560
	心のふれあい相談員傷害等保険料		38	35
13節	教育支援教室機械警備業務委託料		100	100
	教育支援教室トイレ清掃業務委託料		72	72
	教育支援教室雨樋清掃業務委託料		22	22
14節	校外学習施設入園料		17	12

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

調査研究研修事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の教職員

意図 教育の今日的課題の解決に向けての研究・研修を進め、教育活動の支援を行うため。

効果 教職員の資質の向上を図り、今日的課題の解決能力を高める。

【 事業の内容 】

- ・ 教員並びに幼稚園・認定こども園・保育園の職員で研究会を組織し、教育現場の諸課題についての研究を行うとともに、幼児教育との連携を図った。
- ・ 教育現場の諸課題に対応し、その解決を図るための研修会を実施した。
- ・ 校内研修に講師を派遣し、授業・研修を行い学校の諸課題の解決を支援した。
- ・ 教育指導員を学校に派遣し、教職員への指導・助言を行い、その資質・指導力の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,906	4,925	4,788		137
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	教育研究員報酬 3人		126	125
	教育指導員報酬 3人		2,880	2,880
8節	研究会・研修会講師等謝礼		1,411	1,415
9節	教育指導員等費用弁償		326	205
11節	研究用図書等消耗品費		141	141
19節	神奈川県教育研究所連盟負担金		22	22

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費  
 ◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

**教育情報事業**

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 学校教育  
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 郷土学習の補助として、小・中学校の理科・社会科の学習資料を発行して郷土の理解を図るため。

効果 児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る。

【 事業の内容 】

- ・市内小・中学校の郷土学習の学習資料を作成し配布した。
- ・「かまくら子ども風土記」を発行(販売)し、情報の提供を行った。
- ・教育情報の収集・提供を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,283	2,283	1,980		303
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 「かまくら子ども風土記」改訂協力員等謝礼			510	510
11節 中学校理科学習資料印刷製本費			1,711	1,429
13節 「かまくら子ども風土記」販売委託料			62	41



(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 25 幼児教育奨励費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**就園支援事業**

【 こども支援課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実により子育て支援施策の充実が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減し、就園を奨励した。また、第2子に係る補助額を増額し、多子世帯の負担軽減を図った。
- ・ 幼児教育の充実に図るため、子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等における教材教具購入等の費用及び園児の健康診断の費用に対し、私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金を交付した。
- ・ 幼児教育向上のため研修会を実施し、指導力の充実と幼稚園相互の連携を深める目的で、鎌倉私立幼稚園協会に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
411,550	430,117	428,702		1,415
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	卒園児記念品	669	547	
11節	消耗品費	63	62	
13節	私立幼稚園等就園奨励費システム保守委託料	506	505	
	私立幼稚園等就園奨励費システム改修委託料	1,334	1,334	
19節	鎌倉私立幼稚園協会補助金	1,350	1,350	
	私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金	10,500	10,000	
20節	私立幼稚園等就園奨励費補助金	397,128	414,904	
	【内訳】			
	生活保護世帯 1人・・・308,000円			
	(@308,000円)			
	市民税非課税世帯、市民税所得割額非課税世帯 135人・・・35,592,200円			
	(@272,000円～308,000円)			
	市民税所得割額77,100円以下の世帯 144人・・・32,796,300円			
	(@115,200円～308,000円)			
	市民税所得割額211,200円以下の世帯 777人・・・130,270,300円			
	(@62,200円～308,000円)			
	上記のいずれにも該当しない世帯 1,251人・・・215,936,700円			
	(@30,000円～308,000円)			
	※( )は私立幼稚園在園児への交付単価			
<主な特定財源>				
	・国県支出金			74,597

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

**小学校運営事業**

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校16校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、小学校運営の充実を図った。
- ・ 小学校16校に緊急地震速報受信装置を設置した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
89,549	89,549	88,324		1,225
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼		36	18
10節	小学校交際費		90	30
11節	教材用他消耗品費		59,831	59,919
	プロパンガス・灯油等燃料費		5,161	4,783
	来客用食糧費		0	1
	学校要覧等印刷製本費		1,196	1,181
	校舎小破等維持修繕料		6,051	5,878
	教材教具等備品修繕料		2,075	1,952
	車両修繕料		100	99
	保健用医薬材料費		802	800
12節	保健衛生用等手数料		930	915
	筆耕翻訳料		153	143
13節	校舎維持等委託料		3,089	2,927
	遊具・体育器具点検委託料		454	281
	備品・薬品廃棄処分委託料		1,600	1,544
	物置解体等業務委託料		0	312
14節	ケーブルテレビ使用料		581	581
	印刷機賃借料		439	439
	清掃用具賃借料		472	472
	NHK放送受信料等		529	357
18節	緊急地震速報受信装置購入費		2,440	2,287
	教材教具等備品購入費		3,520	3,405
<主な特定財源>				
	・国県支出金			180

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校給食事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校に就学する児童

意図 小学校の完全給食を実施するため。

効果 児童の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・より安全で安定した給食を実施した。
- ・給食を通じた食に関する指導を推進した。
- ・衛生検査の実施や研修会を開催し、給食調理現場の安全作業環境の維持に努めた。
- ・給食用機器類(食器・備品)の更新を図った。
- ・給食食材の安全性を確保するため、放射性物質の測定を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
208,909	208,909	208,763		146
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	安全衛生研修会等講師謝礼		20	20
11節	給食用補充食器等消耗品費		3,853	4,110
	放射性物質測定用食材消耗品費		1,300	1,039
	備品修繕料		1,500	1,499
	医薬材料費		26	26
12節	腸内細菌培養検査等手数料		388	248
13節	深沢小学校及び山崎小学校給食調理等業務委託料		52,866	52,866
	小坂小学校及び今泉小学校給食調理等業務委託料		44,467	44,467
	西鎌倉小学校及び玉縄小学校給食調理等業務委託料		47,746	47,746
	第一小学校及び腰越小学校給食調理等業務委託料		46,403	46,403
	学校給食展用展示パネル作成委託料		54	54
18節	昇降式熱風消毒保管庫備品購入費(1台)		2,916	3,294
	器具用熱風消毒保管庫備品購入費(2台)		2,592	2,505
	冷蔵庫備品購入費(2台)		2,547	1,350
	冷凍冷蔵庫等備品購入費		2,231	3,136

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、児童の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

・各校において、教育課程や児童指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
510	510	502		8
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研究・研修講師謝礼		308	308
11節	研究・研修関係消耗品費		162	155
	印刷製本費		40	39

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

**小学校施設管理運営事業**

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を実施した。
- ・ 小学校16校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
273,379	273,944	263,069		10,875
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	ペンキ・木材等消耗品費		2,700	2,700
	小学校光熱水費		139,790	129,895
	第二小学校体育館歩道橋上部塗装修繕料		0	2,592
	深沢小学校2階廊下間仕切等修繕料		82,000	82,683
12節	小学校電信料		4,282	4,538
	自家用電気工作物点検手数料		1,808	1,808
	消防用設備等点検手数料		1,274	842
	給食用小荷物専用昇降機点検手数料		1,212	826
	御成小学校エレベーター点検手数料		804	804
	第一種特定製品簡易点検手数料		3,391	2,710
	防火シャッター等点検等手数料		466	450
13節	トイレ清掃委託料		6,384	6,240
	受水槽等清掃委託料		1,614	1,433
	給食室換気扇・天井等清掃委託料		1,906	1,624
	給食室ガス器具点検委託料		1,477	1,066
	自動ドア保守点検委託料		292	292
	プール水循環浄化装置保守点検委託料		403	403
	緊急時用浄水装置保守点検委託料		73	73
	ガスヒートポンプ保守点検委託料		291	291
	油汚泥収集運搬委託料		1,952	1,830
	油汚泥処分委託料		1,903	1,809
	漏水調査委託料		907	130
	植栽維持管理委託料		2,160	2,108
	体育館床樹脂皮膜塗布委託料		1,309	941
	小学校施設管理委託料		14,147	14,147
14節	小学校電話設備賃借料		834	834

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員 】  
小学校

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	313,504	320,545
・ 2節 給料 一般職	159,681	160,635
一般職職員 39人		
再任用(短時間) 6人		
・ 3節 職員手当等	101,688	104,240
扶養手当	2,780	2,696
地域手当	24,372	24,500
通勤手当	4,423	3,968
超過勤務手当	1,179	1,283
特殊勤務手当	16	12
期末勤勉手当	63,185	66,311
住居手当	4,833	4,540
児童手当	900	930
・ 4節 共済費	52,135	55,670
公立学校共済組合負担金	49,699	53,287
社会保険料	2,278	2,266
雇用保険料	158	117

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)に通う児童

意図 安定した特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・特別支援教育を円滑に実施するため、通級指導教室を含めた学級数及び児童数により、予算を各小学校に配当し、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理などを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,063	5,063	5,038		25
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会等講師謝礼(特学・通級)		247	230
11節	教材用消耗品費(特学・通級)		4,371	4,368
	印刷製本費(特学・通級)		13	13
12節	ピアノ調律手数料(特学)		39	39
13節	オーディオメーター等点検委託料(通級)		393	388

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

<b>小学校教育振興助成事業</b>	【 学務課 】
--------------------	---------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な児童の保護者や、特別支援学級に就学している児童の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して児童を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護児童に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級・ことばの教室等に就学する児童に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
96,656	103,029	101,942		1,087
<b>&lt; 支出内訳 &gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護児童扶助費			92,196	99,500
学用品費	1,293 件		14,720	14,397
通学用品費	1,086 件		2,482	2,366
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	1,293 件		2,024	1,979
校外活動費(宿泊を伴うもの)	223 件		760	653
新入学児童等学用品費	407 件		7,372	17,986
修学旅行費	208 件		4,281	3,855
通学費	7 件		255	162
給食費	1,278 件		59,266	57,129
医療費	0 件		10	0
めがね検眼・購入費	61 件		1,026	973
特別支援教育就学奨励費			4,460	2,442
学用品費	54 件		472	252
通学用品費	45 件		79	42
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	54 件		78	41
校外活動費(宿泊を伴うもの)	42 件		33	33
新入学児童学用品費	8 件		153	82
修学旅行費	10 件		191	92
通学費	32 件		712	507
給食費	54 件		2,270	1,202
言語・難聴・情緒通級費	47 件		472	191
<b>&lt; 主な特定財源 &gt;</b>				
・ 国県支出金				1,496



(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の整備

**小学校施設整備事業**

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-3-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 学校教育  
 施策の方針 学校施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・第二小学校外5校の冷暖房設備設置工事設計委託を行った。また、同工事及び工事監理委託は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・関谷小学校北棟のトイレ改修工事設計委託を行った。また、同工事及び工事監理委託は年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・学校施設の老朽化状況調査は、平成29年度と平成30年度の2か年の事業として業務に着手した。
- ・御成小学校旧講堂改修工事設計委託は平成29年度と平成30年度の2か年の事業として業務に着手した。
- ・前年度からの繰越明許費により、第一小学校外3校の冷暖房設備設置工事を実施した。
- ・前年度からの繰越明許費により、富士塚小学校の西棟トイレ改修工事及び工事監理委託を実施した。
- ・前年度からの繰越明許費により、小坂小学校の体育館等トイレ改修工事及び工事監理委託を実施した。
- ・御成小学校の児童数増に対応するため、仮設校舎を賃借した。
- ・富士塚小学校の受水槽等改修工事は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・深沢小学校の特別支援学級及び通級指導教室改修工事は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
76,623	1,346,558	513,947	740,181	92,430
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	御成小学校旧講堂改修設計業者選定委員会報酬 3人	126	32	
13節	第二小学校外5校冷暖房設備設置工事設計委託料	29,247	21,704	
	関谷小学校北棟トイレ改修工事設計委託料	7,711	5,218	
	第一小学校外3校冷暖房設備設置工事監理委託料	0	0	
	(前年度からの繰越明許費)			
	富士塚小学校西棟トイレ改修工事監理委託料	0	2,148	
	(前年度からの繰越明許費)			
	小坂小学校体育館等トイレ改修工事監理委託料	0	1,819	
	(前年度からの繰越明許費)			
	第二小学校外5校冷暖房設備設置工事監理委託料	0	0	
	(翌年度への繰越明許費)			
	関谷小学校北棟トイレ改修工事監理委託料	0	0	

	(翌年度への繰越明許費)		
14節	御成小学校仮設校舎(普通教室用)賃借料	14,904	14,904
15節	富士塚小学校受水槽等改修工事請負費	24,635	0
	(翌年度への繰越明許費)		
	第一小学校外3校冷暖房設備設置工事請負費	0	348,717
	(前年度からの繰越明許費)		
	富士塚小学校西棟トイレ改修工事請負費	0	50,458
	(前年度からの繰越明許費)		
	小坂小学校体育館等トイレ改修工事請負費	0	68,947
	(前年度からの繰越明許費)		
	第二小学校外5校冷暖房設備設置工事請負費	0	0
	(翌年度への繰越明許費)		
	関谷小学校北棟トイレ改修工事請負費	0	0
	(翌年度への繰越明許費)		
	深沢小学校特別支援学級及び通級指導教室改修工事請負費	0	0
	(翌年度への繰越明許費)		

<主な特定財源>

・国県支出金	57,806
・地方債	423,800

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校9校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、中学校運営の充実を図った。
- ・ 中学校9校に緊急地震速報受信装置を設置した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
66,024	66,024	64,447		1,577
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
10節	中学校交際費		76	15
11節	教材用他消耗品費		38,404	38,480
	プロパンガス・灯油等燃料費		2,653	1,666
	来客用食糧費		0	4
	学校要覧等印刷製本費		249	247
	校舎小破等維持修繕料		3,957	3,911
	教材教具等備品修繕料		2,086	2,009
	車両修繕料		90	82
	保健用医薬材料費		408	408
12節	保健衛生用等手数料		656	636
	筆耕翻訳料		158	152
13節	校舎維持等委託料		2,942	2,699
	備品・薬品廃棄処分委託料		1,350	1,470
	体育器具点検委託料		135	60
	金工室配線撤去委託料		0	44
14節	清掃用具等賃借料		891	777
18節	緊急地震速報受信装置購入費		1,371	1,277
	教材教具等備品購入費		10,598	10,510
<主な特定財源>				
	・国県支出金			776

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

**中学校給食事務**

学務課

※重点事業(事業CD:4-3-2-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校に就学する生徒

意図 中学校の完全給食を実施するため。

効果 生徒の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・安全で安心な給食の提供を開始した。
- ・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供するための献立を作成した。
- ・給食予約等管理システムの適正な運用に努めた。
- ・中学校における給食開始を広く周知するため、保護者説明会を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
152,600	152,600	141,244		11,356
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 1人		1,029	1,028
8節	中学校給食実施検討会等出席者謝礼		44	3
9節	事務補助嘱託員費用弁償		150	44
11節	ランチボックス等消耗品費		42,916	40,609
	放射性物質測定用食材等消耗品費		878	878
	印刷製本費		303	300
12節	電信料		128	48
	給食食材食品検査等手数料		27	13
13節	保護者説明会用予約システム利用手引作成委託料		499	499
	新入生保護者説明会用資料作成委託料		349	347
	給食調理等業務委託料		91,008	82,230
	給食予約等管理システム構築及び運用業務委託料		15,245	15,245
14節	栄養職員緊急対応用タクシー使用料		24	0

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

・各校において、教育課程や生徒指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
244	244	243		1
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研究・研修講師謝礼		130	130
11節	研究・研修関係消耗品費		88	87
	印刷製本費		26	26

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

## 中学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 学校教育  
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

### 【 事業の内容 】

- ・ 中学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を実施した。
- ・ 中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、深沢中学校屋外非常階段修繕を実施した。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
129,319	116,234	106,509		9,725
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	ペンキ・木材等消耗品費		2,070	2,070
	中学校光熱水費		68,641	41,085
	深沢中学校屋外非常階段修繕料(前年度からの繰越明許費)		0	6,696
	深沢中学校プール濾過機修繕料		761	761
	御成中学校親師会室間仕切り修繕料		1,298	1,298
	深沢中学校屋上フェンス取替等修繕料		33,941	33,931
12節	中学校電信料		2,980	2,952
	自家用電気工作物点検手数料		1,337	1,337
	消防用設備等点検手数料		670	443
	御成中学校エレベーター点検手数料		816	816
	第二中学校エレベーター点検手数料		998	998
	玉縄中学校エレベーター点検手数料		940	940
	大船中学校エレベーター点検手数料		1,757	1,757
	第一種特定製品簡易点検手数料		3,089	2,593
	防火シャッター等保守点検等手数料		243	234
13節	トイレ清掃委託料		2,619	2,616
	受水槽等清掃委託料		692	614
	浄化槽清掃委託料		164	148
	浄化槽保守点検委託料		43	39
	プール水循環浄化装置保守点検委託料		230	230
	緊急時浄水装置保守点検委託料		33	24
	ガスヒートポンプ保守点検委託料		89	89
	大船中学校ガスヒートポンプ保守点検委託料		702	702
	油汚泥収集運搬委託料		161	116
	油汚泥処分委託料		150	109
	漏水調査委託料		680	130
	植栽維持管理委託料		2,000	2,001

体育館床樹脂皮膜塗布委託料	729	524
中学校施設管理委託料	1,038	809
14節 中学校電話設備賃借料	448	447

<主な特定財源>

・国県支出金		1,932
--------	--	-------

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員 】  
中学校

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	71,082	73,948
・ 2節 給料 一般職	39,020	38,960
一般職職員 9人		
再任用(短時間) 3人		
・ 3節 職員手当等	22,002	22,029
扶養手当	264	264
地域手当	5,894	5,884
通勤手当	859	754
超過勤務手当	478	666
特殊勤務手当	37	17
期末勤勉手当	13,104	13,414
住居手当	1,366	1,030
・ 4節 共済費	10,060	12,959
公立学校共済組合負担金	8,618	11,573
社会保険料	1,139	1,117
雇用保険料	303	269



(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の特別支援学級に通う生徒

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別支援教育を円滑に実施するため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理を行った。
- ・ 腰越中学校特別支援学級開設に向け、必要な物品の調達を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,967	4,967	4,938		29
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	行事用報償品		20	20
11節	教材用消耗品費		3,422	3,398
	腰越中学校特別支援学級初度調弁		1,000	1,074
12節	ピアノ調律手数料		25	25
18節	腰越中学校特別支援学級初度調弁		500	421

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校教育振興助成事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者や、特別支援学級に就学している生徒の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護生徒に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級等に就学する生徒に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
51,221	51,221	45,336		5,885
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護生徒扶助費			46,602	44,186
学用品費	590 件		13,057	12,883
通学用品費	388 件		890	845
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	590 件		1,328	1,310
校外活動費(宿泊を伴うもの)	209 件		1,171	1,170
新入学生徒学用品費	190 件		236	5,191
修学旅行費	185 件		9,328	9,766
通学費	8 件		305	195
給食費	525 件		19,274	11,559
医療費	3 件		25	12
めがね検眼・購入費	94 件		988	1,255
特別支援教育就学奨励費			4,619	1,150
学用品費	22 件		863	223
通学用品費	16 件		63	16
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	22 件		96	25
校外活動費(宿泊を伴うもの)	12 件		82	31
新入学生徒学用品費	6 件		271	71
修学旅行費	6 件		992	169
通学費	12 件		847	378
給食費	26 件		1,400	224
言語・難聴通級費	1 件		0	13
職場実習交通費	0 件		5	0
<主な特定財源>				
・国県支出金				619

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の整備

**中学校施設整備事業**

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-3-6)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 第二中学校体育館の特定天井落下防止対策に係る改修工事設計委託を行った。
- ・ 腰越中学校のトイレ改修工事設計委託を行った。
- ・ 学校施設の老朽化状況調査は、平成29年度と平成30年度の2か年の事業として業務に着手した。
- ・ 大船中学校の校庭整備工事は、前年度からの通次繰越分を含めて実施したが、年度内に完了できないため、翌年度へ事故繰越しを行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、第一中学校外1校の冷暖房設備設置工事を実施した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、第一中学校低濃度PCB廃棄物収集運搬業務及び処分業務を実施した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、腰越中学校の特別支援学級教室改修工事を実施した。
- ・ 腰越中学校のトイレ改修工事及び工事監理委託は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 手広中学校の受水槽等改修工事は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 第二中学校の体育館特定天井改修工事及び工事監理委託は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
380,590	911,159	227,665	449,061	234,433
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	第二中学校体育館特定天井改修工事設計委託料		10,444	7,419
	腰越中学校トイレ改修工事設計委託料		8,510	5,288
	第一中学校外1校冷暖房設備設置工事監理委託料 (前年度からの繰越明許費)		0	0
	第一中学校低濃度PCB廃棄物収集運搬及び処分業務委託料 (前年度からの繰越明許費)		0	219
	腰越中学校トイレ改修工事監理委託料 (翌年度への繰越明許費)		0	0
	第二中学校体育館特定天井改修工事監理委託料 (翌年度への繰越明許費)		0	0
15節	大船中学校校庭整備工事請負費 (継続事業・前年度からの通次繰越、翌年度への事故繰越)		361,636	108,388
	深沢中学校旧宿直室解体工事請負費		0	1,785
	第一中学校外1校冷暖房設備設置工事請負費 (前年度からの繰越明許費)		0	55,383

腰越中学校特別支援学級教室改修工事請負費 (前年度からの繰越明許費)	0	49,183
腰越中学校トイレ改修工事請負費 (翌年度への繰越明許費)	0	0
手広中学校受水槽等改修工事請負費 (翌年度への繰越明許費)	0	0
第二中学校体育館特定天井改修工事請負費 (翌年度への繰越明許費)	0	0

<主な特定財源>

・国県支出金		31,201
・地方債		180,431

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

美術館建設準備事業

【 文化人権課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 文化を創造するまちづくりに資する施設となる美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 鎌倉ゆかりの美術工芸品等の収集及び保存を図る。

【 事業の内容 】

- ・美術工芸品等収集選定委員会の開催、作品の収集、高田博厚作品を含む美術品保管委託などを行った。
- ・(仮称)鎌倉美術館についての検討を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,309	2,309	2,278		31
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	美術工芸品等収集選定委員会委員報酬 4人		52	42
8節	美術家専門家助言謝礼		10	0
11節	高田博厚作品備品修繕料		0	97
13節	美術品保管委託料		2,139	2,139
	美術品搬送委託料		108	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

鏑木清方記念美術館管理運営事業

【 文化人権課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鏑木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鏑木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鏑木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、鏑木清方記念美術館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。
- ・ 鏑木清方記念美術館冷温水発生機については、年度途中で取替等修繕に係る施工が必要となったため2月補正にて予算を措置し、合わせて年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
47,912	72,372	47,871	24,460	41
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	鏑木清方記念美術館竹垣根等修繕料		2,232	2,130
	鏑木清方記念美術館冷温水発生機取替等修繕料 (翌年度への繰越明許費)		0	0
13節	鏑木清方記念美術館指定管理料		45,566	45,566
	鏑木清方記念美術館冷温水発生機騒音測定業務委託料		0	97
19節	指定管理者リスク分担金(防火設備点検経費)		114	78

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

**社会教育運営事業**

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。

【 事業の内容 】

- ・ 社会教育委員会議を開催した。
- ・ 社会教育振興事業など、社会教育全般に係る事務を行った。
- ・ 教育文化施設建設の財源に充てるための基金を運用した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,215	7,475	4,969		2,506
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
1節	社会教育委員会議委員報酬 9人		458	378
	社会教育指導員報酬 1人		1,495	1,495
	社会教育業務嘱託員報酬 1人		1,017	1,017
7節	依存症予防教育臨時的任用職員賃金		0	5
8節	社会教育振興事業(子ども写生大会・市PTA指導者研修会)報償費		71	55
	家庭・地域(PTA等)教育力活性化セミナー講師謝礼		35	24
	依存症予防教育検討委員報償費		0	74
	教育委員会賞報償費		91	60
9節	社会教育指導員等費用弁償		173	32
11節	消耗品費		42	31
12節	依存症予防教育検討委員会音声反訳		0	50
13節	子どものためのウィンターコンサート演奏委託料		84	84
	かまくら子どもコンサート演奏委託料		84	84
14節	鎌倉芸術館施設使用料		193	173
19節	神奈川県社会教育委員連絡協議会負担金		11	11
	市PTA連絡協議会補助金		151	151
25節	教育文化施設建設基金利子積立金		2,205	377
	教育文化施設建設基金寄附等積立金		1,105	868
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
	・ 国県支出金			153

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

**放課後子ども教室運営事業**

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 児童等

意図 子どもたちが地域社会の中で、放課後や週末も安全で安心して過ごせるような居場所を作るとともに、地域全体で子どもたちを見守り育む機運を高めるため。

効果 地域の人々の交流が活性化し、子どもたちが心豊かに育まれるような生涯学習社会を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 放課後子ども教室運営会議を開催した。
- ・ 放課後子ども教室を実施した。
- ・ 教育活動サポーターの安全研修会を開催した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,566	1,566	1,334		232
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	運営委員会謝礼		72	0
	コーディネーター謝礼		523	401
	教育活動推進員謝礼		423	418
	教育活動サポーター謝礼		340	329
	研修会謝礼		12	7
11節	教室活動用消耗品費		140	134
12節	電信料		31	21
	放課後子ども教室スタッフ用等保険料		25	24
<主な特定財源>				
	・国県支出金			729



(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○学習環境の整備・充実

**吉屋信子記念館管理運営事業**

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えるとともに、市民の文化教養の向上を図るため。

効果 生涯学習施設としての市民等の学習の場として活用する。  
吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

【 事業の内容 】

・吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、一般公開業務や施設貸出業務などを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,346	3,346	1,829		1,517
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			11	11
吉屋信子記念館光熱水費			198	171
各所修繕料			961	107
12節 電信料			48	45
火災報知機保守点検手数料			32	32
建物総合損害共済保険料			11	10
13節 一般公開時管理補助業務委託料			693	662
施設利用時管理補助業務委託料			660	165
庭園管理業務委託料			431	431
機械警備業務委託料			196	195
産業廃棄物処理業務委託料			5	0
高木の枝払い業務委託料			100	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

**職員給与費**

【 職員課・教育総務課 】

【 対象となる職員 】

経営企画部文化人権推進課(文化担当)  
こどもみらい部青少年課  
教育部教育総務課(生涯学習センター)・中央図書館  
文化財部

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	479,197	489,891
・ 2節 給料 一般職	225,611	224,960
一般職職員 54人		
再任用(短時間) 12人		
・ 3節 職員手当等	161,553	169,398
扶養手当	3,143	4,530
地域手当	35,233	35,430
通勤手当	5,691	4,954
超過勤務手当	5,495	9,506
休日給	4,915	2,891
管理職手当	6,253	6,203
特殊勤務手当	53	12
期末勤勉手当	92,731	96,682
住居手当	6,994	7,195
児童手当	1,045	1,995
・ 4節 共済費	92,033	95,533
市町村職員共済組合負担金	71,683	74,942
社会保険料	18,703	19,222
雇用保険料	1,647	1,369

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

**史跡買収事業**

【 文化財課 】

※重点事業(事業CD:2-1-2-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち  
 分野 歴史環境  
 施策の方針 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

【 事業の目的 】

対象 国指定史跡地の土地所有者

意図 国指定史跡の公有地化により史跡を保存するため。

効果 国指定史跡の民有地の100%公有地化を図る。

【 事業の内容 】

・ 国・県の補助を受け、史跡買収を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
154,837	143,185	143,182		3
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節	史跡朝夷奈切通土地鑑定業務委託料	312	194	
	史跡名越切通土地鑑定業務委託料	312	194	
	史跡鶴岡八幡宮境内土地鑑定業務委託料	521	195	
17節	史跡朝夷奈切通土地購入費	31,547	21,765	
	史跡名越切通土地購入費	24,906	18,679	
	史跡鶴岡八幡宮境内土地購入費	97,239	102,155	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			115,320
	・地方債			11,300

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

**史跡環境整備事業**

文化財課

※重点事業(事業CD:2-1-2-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち  
 分野 歴史環境  
 施策の方針 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

【 事業の目的 】

対象 国等指定史跡

意図 国等指定史跡の整備及び保存・活用を行うため。

効果 国等指定史跡の保存・活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 史跡永福寺跡の環境整備や史跡大町釈迦堂口遺跡の崩落対策工事に向けた基本設計等を行った。
- ・ 公有地化した史跡の維持管理を行った。
- ・ 前年度から事故繰越しした史跡永福寺跡復元整備工事を行った。
- ・ 史跡鶴岡八幡宮境内斜面崩落対策調査については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
53,163	119,711	110,942	7,334	1,435
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	史跡永福寺跡整備委員会委員謝礼	192	112	
	史跡等保存活用検討委員会謝礼	208	90	
9節	史跡永福寺跡環境整備事業旅費	10	0	
	普通旅費	50	7	
11節	消耗品費	635	634	
	ボランティア食糧費	20	20	
	光熱水費	549	345	
	維持修繕料	50	50	
12節	電信料	133	125	
	ボランティア保険料	10	10	
13節	史跡永福寺跡復元整備工事監理業務委託料	0	6,549	
	(前年度からの事故繰越し)			
	史跡永福寺跡整備報告書作成業務委託料	5,076	4,212	
	史跡永福寺跡ルート板設置業務委託料	209	227	
	史跡永福寺跡環境整備業務委託料	2,519	1,479	
	史跡永福寺跡維持管理業務委託料	18,955	14,485	
	史跡等維持管理業務委託料	12,000	11,648	
	史跡大町釈迦堂口遺跡崩落対策工事基本設計業務委託料	9,029	8,640	
	史跡大町釈迦堂口遺跡環境整備業務委託料	3,000	1,890	
	公衆Wi-Fi運用保守業務委託料	117	116	
	史跡鶴岡八幡宮境内斜面崩落対策調査設計業務委託料	0	0	
	(翌年度への繰越し明許)			
15節	史跡永福寺跡復元整備工事請負費(前年度からの事故繰越し)	0	59,776	
19節	全国史跡整備市町村協議会等負担金	400	400	

22節 史跡管理関連事故等賠償金

1 127

<主な特定財源>

- ・国県支出金
- ・地方債

10,118  
27,200

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

**文化財調査・整備事業**

【 文化財課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち  
 分野 歴史環境  
 施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 有形・無形文化財、民俗文化財、記念物等の保護及び保存と埋蔵文化財を記録保存し、その活用を図るため。

効果 文化財を後世に伝えるため保護及び保存し、その活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・文化財の指定、指定文化財所有者への適正な管理に対する補助金の交付、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行った。
- ・発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な管理・保管を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
188,338	184,391	171,889		12,502
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	文化財専門委員報酬 9人		368	144
	非常勤嘱託員報酬 3人		6,765	6,764
7節	発掘調査員賃金		42,081	37,776
	出土品再整理調査員賃金		8,148	8,144
8節	確認調査立会謝礼等報償費		333	153
9節	非常勤嘱託員費用弁償		589	546
	文化財専門委員交通費		11	2
11節	発掘関係等消耗品費		2,983	2,973
	燃料費		131	112
	埋蔵文化財緊急調査報告書等印刷製本費		1,966	1,353
	光熱水費		827	832
	維持修繕料		222	0
	備品修繕料		1	0
	車両修繕料		118	42
	医薬材料費		6	6
12節	電信料		165	155
	仮設トイレ手数料		30	13
	文化財関係調査員等保険料		21	10
13節	発掘調査作業業務委託料		6,823	3,981
	資料整理業務委託料		735	610
	花粉等分析業務委託料		540	311
	空中写真撮影業務委託料		393	309
	発掘調査用機材運搬業務委託料		162	121
	発掘調査支援業務委託料		2,160	1,063
	出土遺物保存処理業務委託料		267	267
	出土品保管箱運搬業務委託料		130	100

	出土品保管箱整理作業委託料	340	338
	確認調査発掘削業務委託料	2,426	1,931
	分室管理業務委託料	1,778	1,778
	分室機械警備業務委託料	91	91
	コピー機保守業務委託料	47	24
	調査報告書未刊行分発行業務委託料	87,840	86,400
	分室ネットワーク機器保守業務委託料	7	7
	分室枝払い等業務委託料	150	97
14節	トランシット賃借料	946	946
	発掘調査用機材賃借料	411	311
	文化財システムパソコン賃借料	1,958	1,958
	分室賃借料	5,249	5,249
	コピー機等賃借料	32	32
18節	デジタル一眼レフカメラ備品購入費	362	235
19節	出土資料共同研究負担金	300	300
	発掘調査費補助金	8,000	4,000
	市指定文化財管理補助金	2,420	2,405
22節	発掘調査事故等賠償金	1	0
27節	自動車重量税	5	0

<主な特定財源>

	・国県支出金		84,113
--	--------	--	--------

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

**文化財保存・修理助成事業**

【 文化財課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 指定文化財の所有者等

意図 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図り、後世に伝えるため。

効果 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図る。

【 事業の内容 】

・指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図るために必要な費用に対し補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
70,429	63,109	59,759		3,350
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	国指定重要文化財円覚寺五百羅漢像保存修理業務委託料		11,743	11,743
19節	面掛行列保存育成事業補助金		60	60
	鎌倉文化財防災連絡協議会事業補助金		3,644	3,629
	鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業補助金		141	141
	市指定文化財緊急保存修理事業補助金		90	0
	国指定史跡鶴岡八幡宮境内環境整備事業補助金		20,556	14,403
	国指定重要文化財鶴岡八幡宮摂社若宮保存修理事業補助金		17,383	14,138
	国指定重要文化財円覚寺文書保存修理事業補助金		210	210
	国指定重要文化財東慶寺文書保存修理事業補助金		600	600
	国指定重要文化財円覚寺伝法衣保存修理事業補助金		898	898
	国指定名勝及史跡円覚寺庭園(白鷺池)整備事業補助金		3,357	2,190
	国指定重要文化財太刀保存修理事業補助金		278	278
	国指定重要文化財光明寺本堂修理調査事業補助金		500	500
	県指定有形民俗文化財鶴岡八幡宮神輿保存修理事業補助金		1,558	1,558
	県指定文化財旧県立近代美術館鎌倉館本館保存修理事業補助金		5,000	5,000
	市指定文化財松ヶ岡文庫木造観音菩薩坐像修理事業補助金		702	702
	市指定文化財常楽寺木造阿弥陀如来及び両脇侍像保存修理事業補助金		2,710	2,710
	市指定文化財向福寺木造阿弥陀如来及び両脇侍像保存修理事業補助金		999	999
<主な特定財源>				
	・国県支出金			7,828



(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

**公開宣伝事業**

【 文化財課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち  
 分野 歴史環境  
 施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市内に所在する文化財を紹介し、郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図るため。

効果 郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図ることにより、文化財を保護・保存し、文化財を後世に伝える。

【 事業の内容 】

・郷土芸能大会、文化財めぐり、遺跡調査・研究発表会、遺跡調査速報展等の実施や、鎌倉の埋蔵文化財等の出版物の刊行等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,199	2,199	1,514		685
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
8節	遺跡調査研究発表会講師等謝礼		100	80
11節	郷土芸能大会用文具等消耗品費		302	290
	鎌倉の埋蔵文化財21等印刷製本費		798	597
12節	筆耕翻訳料		26	42
	普通傷害保険料		3	1
13節	郷土芸能大会支援業務委託料		821	355
	指定文化財標柱等設置業務委託料		149	149
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
	・国県支出金			113

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

**鎌倉歴史文化交流館管理運営事業**

【 文化財施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち  
 分野 歴史環境  
 施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉の歴史及び文化に関する展示や教育普及事業の実施により、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に対する市民等の理解を深めるとともに、交流の場の提供により市民の交流を促進するため。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に関する展示を行った。
- ・ 講座、体験学習、交流イベント等を企画・立案し実施した。
- ・ 鎌倉歴史文化交流館等の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
104,238	85,560	71,940		13,620
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	非常勤特別職員報酬 1人		1,800	1,800
	学芸嘱託員報酬 2人		3,888	3,888
8節	講座講師等謝礼		1,000	284
9節	非常勤特別職員・学芸嘱託員費用弁償		524	531
11節	消耗品費		2,673	2,486
	印刷製本費		1,753	1,744
	光熱水費		10,159	4,503
	鎌倉歴史文化交流館壁面等修繕料		3,622	1,815
	備品修繕料		100	74
	医薬材料費		10	10
12節	電信料		2,092	279
	運搬料		1,112	751
	自家用電気工作物保守点検等手数料		218	192
	建物総合損害共済等保険料		130	21
13節	総合管理業務委託料		32,789	24,388
	機械警備業務委託料		2,024	1,529
	展示用映像機器等保守点検業務委託料		581	0
	庭園管理業務委託料		7,185	4,116
	廃棄物等処理業務委託料		690	302
	電子複写機保守点検業務委託料		972	513
	デジタルコンテンツ制作業務委託料		1,000	784
	パンフレット等作成業務委託料		6,869	2,859
	館内燻蒸業務委託料		4,320	3,607
	周辺環境対策業務委託料		16,838	14,472

14節 パソコン機器等賃借料	889	4
18節 鎌倉歴史文化交流館備品購入費	1,000	988

<主な特定財源>

・国県支出金		734
--------	--	-----

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

**生涯学習センター推進事業**

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・市民団体である鎌倉市生涯学習推進委員会に委託して各種講座・イベントの開催や生涯学習情報誌「鎌倉萌」の発行、生涯学習教養セミナー等の生涯学習事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,006	15,006	14,971		35

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 4人	4,113	4,113
8節	生涯学習教養セミナー協力謝礼	40	40
9節	事務補助嘱託員費用弁償	346	312
13節	生涯学習推進事業委託料	10,357	10,356
	大学等公開講座事業委託料	150	150

・生涯学習センター事業(延人数)

	鎌倉生涯学習センター	腰越学習センター	深沢学習センター	大船学習センター	玉縄学習センター(含分室)
学習センターフェスティバル	5,397	1,535	3,803	1,936	2,573
推進事業のイベント・講座	3,807	1,305	1,541	1,140	1,795
合計	9,204	2,840	5,344	3,076	4,368

・大学等公開講座事業及び参加者

種別	実施回数	参加者
大学等公開講座事業	1(全3回)	11
生涯学習教養セミナー	8	204

(早見美容芸術専門学校)

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○学習環境の整備・充実

**生涯学習センター管理運営事業**

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・生涯学習センター管理業務補助嘱託員の配置や事務用消耗品の購入など、生涯学習センターの運営に必要な事務を行った。
- ・生涯学習センターの総合管理、各所修繕や生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
252,762	234,195	227,057		7,138
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	生涯学習センター管理業務補助嘱託員報酬 25人		25,920	25,618
9節	生涯学習センター管理業務補助嘱託員費用弁償		1,872	1,540
11節	一般事務用・センター運営用消耗品費		1,875	2,315
	燃料費		42	20
	食糧費		0	32
	鎌倉生涯学習センター等光熱水費		15,486	10,490
	鎌倉生涯学習センターホール音響設備改修修繕料		0	9,158
	鎌倉生涯学習センター高圧機器修繕料		1,052	987
	鎌倉生涯学習センター舞台機構設備三つ折り緞帳 中間パイプ袋修繕料		862	862
	鎌倉生涯学習センター市民ロビー床等修繕料		0	738
	鎌倉生涯学習センターゴンドラ設備昇降用 トラバース装置取替修繕料		702	702
	鎌倉生涯学習センター2階身障者トイレ扉修繕料		0	500
	たまなわ交流センター自動ドア修繕料		540	497
	鎌倉生涯学習センター3階男子トイレ洋便器化等修繕料		8,990	8,512
	備品修繕料		108	0
	車両修繕料		103	51
	医薬材料費		3	3
12節	電信料		1,210	1,053
	鎌倉生涯学習センターエレベーター保守点検手数料		778	778
	消防設備点検等手数料		2,906	2,835
	建物総合損害共済保険料		44	43
13節	鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料		30,230	26,107
	鎌倉生涯学習センターホール機構管理運営業務委託料		16,252	16,199
	鎌倉生涯学習センター設備保守点検業務委託料		2,492	2,492

	深沢学習センター舞台吊物保守点検業務委託料	65	65
	たまなわ交流センター総合管理業務委託料	10,659	8,278
	たまなわ交流センター設備保守点検業務委託料	187	187
	学校開放施設管理業務委託料	6,157	5,381
	機械警備業務委託料	315	315
	コピー機保守点検業務委託料	237	182
	産業廃棄物処理業務委託料	174	174
14節	鎌倉生涯学習センター土地賃借料	30,711	30,711
	鎌倉生涯学習センター土地賃貸借契約更新料	83,700	61,150
	生涯学習ネットワークシステム機器賃借料	7,996	7,996
	パソコン教室用パソコン機器賃借料	462	462
	LED照明器具等賃借料	589	581
19節	神奈川県高圧ガス保安協会加入者負担金	36	36
27節	自動車重量税	7	7

・生涯学習センター利用状況

鎌倉	腰越	深沢	大船	玉縄(含分室)	合計
9,198件	3,366件	5,228件	3,426件	5,805件	27,023件
247,922人	47,711人	74,817人	75,749人	92,583人	538,782人

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

**育成事業**

【 青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年等

意図 地域社会における青少年等の健全育成のため。  
 青少年の健全育成の指針となる基本理念・基本目標・取組方針の推進を図るため。  
 青少年の非行・問題行動の早期発見とその指導を行うため。

効果 地域の青少年指導者として健全育成に関与するとともに、子ども達が様々な体験を通し心身ともに健やかに成長することを図る。  
 青少年が心身ともに健やかに成長し、個性豊かな人間形成を図り、自立できるよう、家庭・学校・地域を基盤とする良好な環境づくりを進める。  
 青少年の非行・問題行動への取り組みを図る。

【 事業の内容 】

- ・研修会、講演会を開催し青少年指導員としての活動内容の向上に努めた。
- ・キャンプ等、小学生を対象とした各種事業を実施した。
- ・成人のつどいを実施した。
- ・子ども・若者育成プランの推進を図った。
- ・各中学校区を中心にパトロールを実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,306	5,625	4,966		659
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	青少年指導員報酬 58人		2,025	1,566
	青少年問題協議会委員報酬 9人		324	72
	街頭指導員報酬 12人		279	225
8節	街頭指導員等謝礼等		174	108
9節	青少年指導員費用弁償		11	6
11節	消耗品費		24	22
12節	ボランティア事故共済保険料		23	20
13節	成人のつどい事業委託料		1,399	1,129
	育成事業委託料		470	470
	ジュニアリーダーズクラブ研修事業委託料		35	35
	(仮称)青少年フェスタ機材一式等・楽器等運搬作業委託料		128	0
14節	成人のつどい芸術館使用料		297	276
19節	子ども会補助金		700	620
	青少年指導員連絡協議会補助金		417	417
<主な特定財源>				
	・国県支出金			300

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

**青少年会館管理運営事業**

【 青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年

意図 交流と活動の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。

効果 青少年の健全育成に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・ 様々な年齢層の青少年を対象に、各種の講座を開催した。
- ・ 鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
37,086	37,086	34,459		2,627
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
1節	会館嘱託員報酬 5人		7,632	7,632
	事務補助嘱託員報酬 3人		3,085	3,085
7節	臨時的任用職員賃金		1,813	1,723
8節	会館講師謝礼		2,059	2,009
9節	会館嘱託員等費用弁償		628	340
11節	消耗品費		699	565
	燃料費		12	12
	印刷製本費		81	81
	光熱水費		5,126	4,408
	鎌倉青少年会館高圧負荷開閉器取替修繕料		713	713
	玉縄青少年会館屋上防水等修繕料		4,066	3,383
	備品修繕料		20	0
	医薬材料費		3	1
12節	電信料		281	347
	昇降機保守点検手数料		765	765
	電気工作物保守管理・点検等手数料		780	777
13節	清掃業務委託料		3,883	3,369
	夜間等管理業務委託料		3,200	3,154
	植木剪定・斜面草刈委託料		640	640
	空調機設備点検委託料		389	389
	機械警備委託料		321	321
	自動ドア保守点検委託料		109	109
	複写機保守点検委託料		78	69
	備品等廃棄処分委託料		50	50
	グリスラップ点検委託料		26	26
	レンジフード清掃委託料		100	100
	害虫駆除業務委託料		108	0
14節	複写機等賃借料		417	391
22節	過少収納時補てん金		2	0



(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 25 図書館費

◎生涯学習 ○学習環境の整備・充実

**図書館管理運営事業**

【 中央図書館 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 図書等資料を収集、整理・保存して市民等の利用に供し、市民等の教養、調査、研究及びレクリエーション等に資するため。

効果 市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

【 事業の内容 】

- ・効果的な資料収集を図るとともに、市民等のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを実施した。
- ・図書館業務に必要な嘱託員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を図った。
- ・図書館施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
135,222	136,207	131,053		5,154
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	図書館業務嘱託員報酬 34人		41,035	40,637
	図書館協議会委員報酬 4人		168	126
	総務担当事務補助嘱託員報酬 2人		2,056	2,056
	近代史資料調査収集室嘱託員報酬 1人		1,680	1,680
	歴史的公文書選別等業務嘱託員報酬 1人		1,620	1,620
	専門的図書館業務嘱託員報酬 2人		4,407	4,343
7節	臨時的任用職員賃金		298	298
8節	資料提供等謝礼		10	9
9節	図書館業務嘱託員費用弁償		2,598	2,388
	総務担当事務補助嘱託員等費用弁償		902	138
11節	資料整理文具等消耗品費		1,380	1,357
	ブックスタート図書等消耗品費		1,264	803
	一般図書資料等消耗品費		25,545	25,579
	燃料費		816	1,184
	印刷製本費		226	0
	図書館光熱水費		5,711	4,830
	各所修繕料		1,220	1,865
	備品修繕料		108	108
	車両修繕料		131	81
12節	電信料		1,948	1,762
	運搬料		78	74
	エレベーター点検手数料		504	504
	多目的エレベーター定期点検手数料		506	506
	自家用電気工作物保守点検等手数料		530	530

	おはなしボランティア等保険料	82	71
13節	廃棄図書処理委託料	43	43
	中央図書館等巡回業務委託料	3,847	3,385
	複写機保守委託料	533	294
	各種水槽清掃業務委託料	111	105
	ボイラー清掃等業務委託料	182	182
	冷却塔清掃等業務委託料	71	71
	電動書架保守点検業務委託料	233	233
	冷凍機保守点検業務委託料	143	143
	自動ドア保守点検業務委託料	99	99
	植栽管理業務委託料	54	54
	総合警備業務委託料	96	96
	総合管理業務委託料	10,297	8,620
	設備等保守管理業務委託料	238	187
	「学習パック」等学校搬送業務委託料	189	189
	湘南毎日新聞脱酸性処理化及び補修等作業委託料	0	198
14節	複写機賃借料	606	606
	コンピュータ機器等賃借料	15,507	15,507
	インターネット機器賃借料	370	370
	有料データベース使用料	781	781
	書誌情報データ使用料	864	864
	プライベートネットワーク機器賃借料	4,591	4,251
19節	協働事業(身近な図書館づくり)等負担金	386	386
25節	図書館振興基金利子積立金	7	1
	図書館振興基金寄附等積立金	1,151	1,839

平成29年度中央図書館事業実施状況

本年度購入した資料	16,331点		
〃 寄贈を受けた資料	10,056点		
〃 廃棄した資料	25,206点	所蔵資料数	624,098点

・貸出利用状況

	貸出登録者	貸出利用者	貸出資料数	予約受付件数
中央図書館	88,146人	延129,167人	368,514冊(点)	308,077件
腰越図書館		延67,329人	210,051冊(点)	20,417件
深沢図書館		延81,591人	250,487冊(点)	20,484件
大船図書館		延107,849人	304,766冊(点)	21,836件
玉縄図書館		延65,790人	198,747冊(点)	15,508件
小計	88,146人	延451,726人	1,332,565冊(点)	386,322件
学校貸出	19校(小17、中2)		273パック	
合計	88,146人	延451,726人	1,332,565冊(点)	386,322件
	19校(小17、中2)		273パック	

・その他の業務

	資料相談件数	複写サービス
中央図書館	31,334件	44,294枚
腰越図書館	20,664件	4,195枚
深沢図書館	18,667件	7,645枚
大船図書館	20,728件	5,827枚
玉縄図書館	12,527件	3,850枚
合計	103,920件	65,811枚

・視聴覚ライブラリーの使用

貸出資料数	
16mmフィルム	79点
視覚障害者用録音テープ	112点
デージー(視覚障害者用DVD)	143点
貸出機器数	167点

・行事実施状況

	実施回数	参加人数
おはなし会	235回	2618人
ブックスタート	48回	1808人
講演会等	60回	987人

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 国宝館費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

**国宝館管理運営事業**

【 文化財施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち  
 分野 歴史環境  
 施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉ゆかりの文化財を収集、受託、保管し安全に後世に伝えるとともに、調査・研究、展示をとおして市民等の利用に供するため。

効果 現在国宝7件45点、重文91件888点をはじめ、館蔵品・寄託品併せて1,000件、5,000点を超える収蔵品を保管し、文化財の保全と活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉国宝館を円滑に運営するため鎌倉国宝館協議会を開催し、また、非常勤嘱託員及び臨時的任用職員を雇用した。
- ・ 公益財団法人氏家浮世絵コレクションの円滑な運営を図るため補助金を交付した。
- ・ 特別展・平常展を開催し、また、関係図書を出版・頒布して市民等の利用に供した。
- ・ 収蔵資料を良好な環境の下で保存管理した。
- ・ 鎌倉国宝館の適切な維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
95,742	92,690	85,494		7,196
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
1節	鎌倉国宝館協議会委員報酬 6人		124	94
	非常勤特別職員報酬 1人		1,800	1,800
	学芸嘱託員報酬 1人		1,944	1,944
7節	学芸業務補助臨時的任用職員賃金		669	662
8節	全国足利氏ゆかりの会関連特別展等出品謝礼		1,100	505
	寄託等謝礼		380	146
9節	非常勤特別職員・学芸嘱託員費用弁償		464	404
11節	消耗品費		840	839
	観覧券・ポスター・図録等印刷製本費		3,301	3,203
	国宝館光熱水費		9,635	8,442
	各所修繕料		8,428	5,815
	備品修繕料		1	0
12節	電信料		297	235
	美術品運搬料		3,612	2,441
	広告料		273	272
	昇降機保守検査等手数料		981	981
	建物総合損害共済保険料		21	21
13節	展示補助業務委託料		333	233
	展示案内看板・懸垂幕製作業務委託料		298	298
	資料撮影業務委託料		165	165
	空調設備自動制御機器保守点検業務委託料		1,253	1,242
	空調設備保守点検業務委託料		497	497

	自動ドア保守点検業務委託料	82	82
	機械警備業務委託料	254	254
	総合管理業務委託料	14,248	14,229
	植木剪定業務委託料	670	460
	廃棄物処理業務委託料	50	44
	害虫駆除業務委託料	38	0
	文化財普及啓発業務委託料	5,000	4,313
14節	土地賃借料	8,437	8,437
	ソフトウェア使用料	121	77
18節	免震型展示ケース備品購入費	29,893	26,827
19節	県博物館協会負担金	13	13
	氏家浮世絵コレクション補助金	519	519
22節	過少収納時補てん金	1	0

<主な特定財源>

	・国県支出金		3,288
--	--------	--	-------

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 35 文学館費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

**文学館管理運営事業**

【 文化人権課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち  
分野 文化  
施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、文学館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
83,507	83,507	82,142		1,365
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	鎌倉文学館外部トイレ改修等修繕料		13,329	11,998
13節	鎌倉文学館指定管理料		70,000	70,000
19節	指定管理者リスク分担金(防火設備点検経費)		178	144

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費  
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

**保健体育運営事業**

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 スポーツ・レクリエーション  
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 活動団体への指導・援助や、関係団体との協調を図るため。

効果 スポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 関係団体への指導・援助の充実や、団体の組織化や連携を強化した。
- ・ スポーツの分野で活躍する子どもたちを支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,552	11,076	10,301		775
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	スポーツ推進審議会委員報酬 7人		144	114
	スポーツ推進委員報酬 64人		3,021	2,997
	事務補助嘱託員報酬 2人		2,057	2,057
	スポーツ施設管理嘱託員報酬 2人		0	1,159
8節	ジュニアスポーツ栄誉表彰等報償費		481	220
9節	事務補助嘱託員等費用弁償		227	189
11節	燃料費		156	151
	車両修繕料		96	43
14節	ジュニアスポーツ栄誉表彰会場等使用料		163	164
19節	県スポーツ推進委員連合会分担金等		45	45
	体育協会補助金		2,985	2,985
	レクリエーション協会補助金		177	177

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費  
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

**各種スポーツ行事事業** 【 スポーツ課 】

※重点事業(事業CD:4-6-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 スポーツ・レクリエーション  
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・市民向けのスポーツ行事を開催するとともに、スポーツ指導者の育成などを行い、地域に根ざすスポーツの促進を図った。
- ・市民の体力・健康づくりや介護予防の促進、地域コミュニティの活性化を図った。
- ・オリンピック・パラリンピックの機運を醸成するため、オリンピック・パラリンピアンとの交流や障がい者スポーツとマリンスポーツの普及・促進を図った。
- ・ジュニアアスリート等の育成・支援や市民の競技力向上を図った。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,316	14,316	12,459		1,857
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	オリンピック等強化指定選手奨励金等		916	418
11節	消耗品費		88	60
	医薬材料費		10	0
13節	地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事委託料		4,385	4,385
	生涯スポーツ普及事業委託料		185	185
	スポーツ・レクリエーションフェア開催委託料		161	161
	健康ウォーク開催委託料		207	207
	競技スポーツ推進事業委託料		1,214	1,214
	ジュニアアスリート育成事業委託料		950	950
	鎌倉の海の魅力発信事業委託料		6,000	4,709
	障がい者スポーツパネル作成委託料		200	148
14節	鎌倉の海の魅力発信事業会場利用キャンセル料		0	22
<主な特定財源>				
	・国県支出金			3,548

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費  
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

**学校体育施設開放事業**

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 スポーツ・レクリエーション  
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進を図る。

【 事業の内容 】

・ 地域に身近な学校の体育館・校庭・プールを開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
24,573	24,573	24,384		189
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	学校体育施設開放消耗品費		421	411
	夜間照明設備等修繕料		1,272	1,257
	備品修繕料		100	57
	医薬材料費		14	8
12節	毛布クリーニング手数料		12	0
13節	学校体育施設開放運営協議会業務委託料		386	385
	学校水泳プール一般開放監視等業務委託料		21,953	21,935
	夜間照明設備保守点検業務委託料		294	294
	学校開放備品類廃棄処分委託料		121	37



(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費  
 ◎行財政運営 ○行財政運営

**職員給与費**

職員課

【 対象となる職員 】  
 健康福祉部スポーツ課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	61,006	49,570
・ 2節 給料 一般職	28,355	21,604
一般職職員 5人		
再任用(短時間) 1人		
・ 3節 職員手当等	22,937	19,546
扶養手当	1,306	574
地域手当	4,595	3,473
通勤手当	380	301
超過勤務手当	1,705	4,073
休日給	24	40
管理職手当	972	972
期末勤勉手当	12,045	9,232
住居手当	1,610	881
児童手当	300	0
・ 4節 共済費	9,714	8,420
市町村職員共済組合負担金	8,896	7,938
社会保険料	760	379
雇用保険料	58	103

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費  
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

**体育施設管理運営事業**

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 スポーツ・レクリエーション  
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 より多くの市民等がスポーツ施設の利用が行えるように図る。

【 事業の内容 】

- ・市民の誰もが「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができるよう、神奈川県公共施設利用予約システムの適正な運用を行った。
- ・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。
- ・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。
- ・PFI事業により整備した「こもれび山崎温水プール」のサービスをPFI事業者から購入して市民に提供した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
232,304	230,311	226,171		4,140
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
1節	指定管理者選定委員会委員報酬 5人	156	74	
8節	こもれび運営協議会委員等謝礼	132	0	
11節	スポーツ施設関係消耗品費	2,182	2,155	
	燃料費	52	51	
	光熱水費	9,500	9,273	
	スポーツ施設各所修繕料	5,143	4,789	
	鎌倉武道館弓道場安土修繕料	1,512	1,620	
	備品修繕料	62	0	
	車両修繕料	183	227	
12節	スポーツ施設予約システムインターネット利用等電信料	1,095	1,067	
	鎌倉海浜公園水泳プール電気設備保守点検等手数料	170	168	
	スポーツ施設火災保険料	123	123	
13節	鎌倉海浜公園水泳プール管理及び監視等業務委託料	19,415	19,224	
	鎌倉海浜公園水泳プール機械警備業務委託料	402	402	
	鎌倉海浜公園水泳プール自動券売機保守点検業務委託料	49	49	
	鎌倉海浜公園水泳プールろ過機等保守点検業務委託料	255	255	
	鎌倉海浜公園水泳プール水槽清掃業務委託料	290	290	
	スポーツ施設指定管理料	78,118	78,118	
	西御門テニスコート管理業務委託料	3,584	3,584	
	深沢多目的スポーツ広場トイレ清掃業務委託料	270	270	
	こもれび山崎温水プール管理運営委託料	1,907	1,907	
	電化製品回収・処理業務委託料	131	92	

	スポーツ施設植栽等管理業務委託料	216	0
14節	スポーツ施設予約システム機器賃借料	661	661
	西御門テニスコート土地賃借料	2,760	1,530
	鎌倉海浜公園水泳プールMCA無線システムレンタル料	36	36
	こもれび山崎温水プール施設整備賃借料	83,944	83,944
	西御門テニスコート管理棟賃借料	1,993	0
	鎌倉海浜公園水泳プール更衣室棟等賃借料	11,448	11,169
18節	非常用発電機購入費	0	307
19節	県市町村電子自治体共同運営協議会負担金	2,865	2,865
	こもれび山崎温水プールPFI事業者リスク分担金	2,845	1,045
	指定管理者リスク分担金	805	876

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ施設の整備

**体育施設整備事業**

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 多様なニーズに対応できる施設整備を進め、スポーツを身近なものにしていくため。

効果 スポーツ施設の整備を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 関係団体、関係機関等との協議を進め、スポーツ施設整備の推進を図った。
- ・ スポーツ施設を建設するための基金を運用した。
- ・ 寄附金を基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,890	2,390	2,033		357
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
25節	スポーツ施設建設基金利子積立金		136	23
	スポーツ施設建設基金寄附積立金		1,754	2,010

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎行財政運営 ○行財政運営

元金償還金

【 財政課 】

【 事業の内容 】

・長期債に係る元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,508,515	3,508,572	3,508,572		0

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
23節	財政融資資金償還金	2,032,819	2,032,819
	地方公共団体金融機構償還金	158,693	158,693
	旧郵政公社資金償還金	712,595	712,652
	全国市有物件災害共済会償還金	24,022	24,022
	神奈川県市町村振興協会償還金	316,341	316,341
	神奈川県償還金	95,299	95,299
	市中銀行等償還金	168,746	168,746

平成29年度借入状況

事業名	借入額	借入先
鎌倉彫振興事業	15,700	財政融資資金
耐震改修工事		市町村振興協会
公園緑地事業	132,600	財政融資資金
地方道路等整備事業	268,400	財政融資資金
		横浜銀行
学校教育施設等整備事業	604,231	財政融資資金
		地方公共団体金融機構
(仮称)由比ガ浜こどもセンター 建設工事	710,800	地方公共団体金融機構
		市町村振興協会
		神奈川県
道路新設改良事業	69,900	地方公共団体金融機構
緊急防災・減災事業	40,600	地方公共団体金融機構
収集車両購入事業	36,500	地方公共団体金融機構
消防車両購入事業	58,400	市有物件災害共済会
玉縄行政センター外壁修繕改修事業	14,300	市町村振興協会
御成小学校学童保育施設整備事業	39,700	市町村振興協会
鶴岡八幡宮裏公衆トイレ修繕事業	15,700	市町村振興協会
史跡環境整備事業	11,300	市町村振興協会
鎌倉芸術館設備改修事業	950,100	横浜銀行
史跡永福寺跡環境整備事業	27,200	かながわ信用金庫
合 計	2,995,431	

28年度末残高	29年度償還額	29年度借入額	29年度末現在高
37,493,155	3,508,572	2,995,431	36,980,014

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

支払利子

【 財政課 】

【 事業の内容 】

・長期債償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
401,387	370,387	369,806		581
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
23節	財政融資資金利子		242,653	233,830
	地方公共団体金融機構利子		22,658	13,667
	旧郵政公社資金利子		47,280	47,156
	全国市有物件災害共済会利子		117	92
	神奈川県市町村振興協会利子		32,226	30,563
	神奈川県利子		9,329	9,107
	市中銀行等利子		47,124	35,385
	神奈川県市町村職員共済組合利子		0	6

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

借入金等利子

【 財政課 】

【 事業の内容 】

- ・ 資金運用で一時的に借入が必要となった場合及び財政調整基金等の繰替運用をした場合の利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
177	177	96		81

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

23節 一時借入金等利子

177 96

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

利子負担金

【 公的不動産活用課 】

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、公社借入金に対する利子の負担を行うものだが、利子の負担はなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,977	0	0		0

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

19節 鎌倉市土地開発公社利子負担金

7,977 0



(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

貸付金

【 財政課 】

【 事業の内容 】

・ 鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、資金の貸付けを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000,000	1,000,000	1,000,000		0

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

21節 鎌倉市土地開発公社貸付金

1,000,000 1,000,000